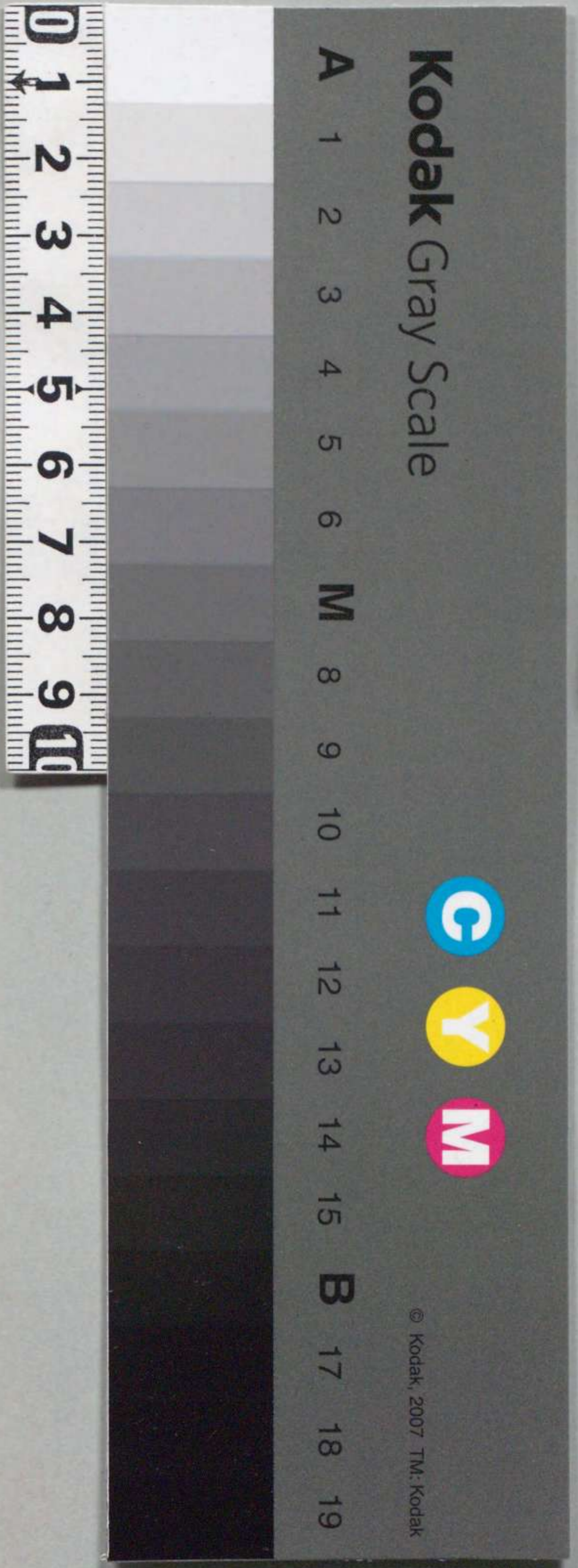
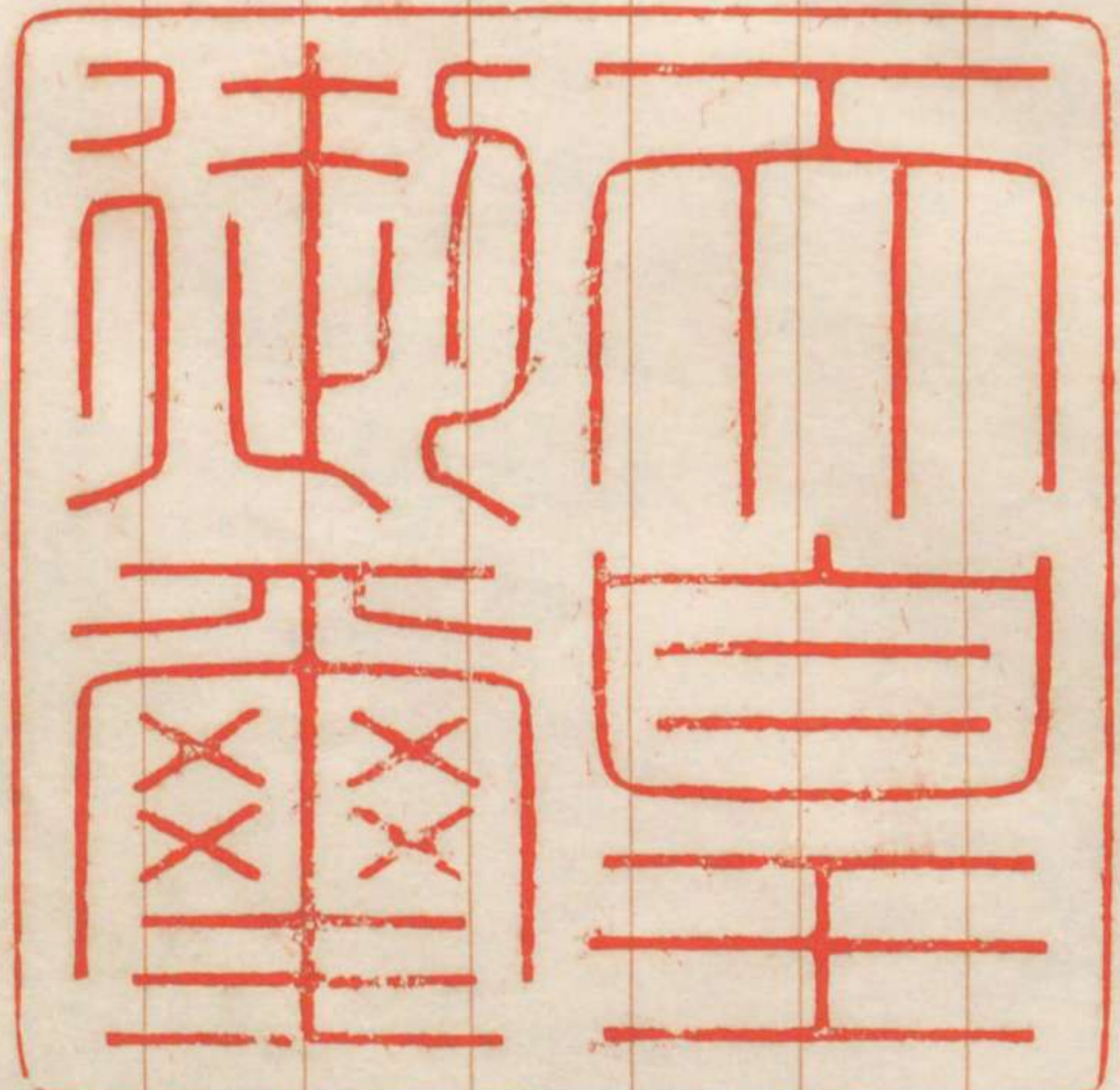


勅令
令
令
令



朕衆議院議員選舉法施行規則
ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十三年一月九日

内務大臣伯爵山縣有朋

勅令第三號

衆議院議員選舉法施行規則

第一條 選舉人ノ年齢ハ選舉期日(七月

一日)ノ前滿二十五歳ニ達スルヲ以テ

合格トス

第二條 選舉法第六條第二ニ掲クル住

居ノ期限内ニ選舉人其ノ住居ヲ府縣

外ニ移シ再ヒ其ノ本籍府縣ニ歸住シ

タルトキハ時日ノ長短ニ拘ラス其ノ

期限中斷シタルモノトス但シ旅行中

ノ滞在ハ中斷スルノ限ニ在ラス

第三條 選舉人及被選人ノ納稅資格ハ
地租ニ付テハ選舉人名簿調製期日(四
月一日)ノ前滿一年以上十五圓以上ヲ
納ムヘキ土地ヲ所有シ之ヲ納メ仍引
續キ所有シ及納ムル者ヲ以テ合格ト
シ所得稅ニ付テハ選舉人名簿調製期
日ノ前滿三年以上之ヲ納メ仍引續キ
納ムル者ヲ以テ合格トス
賣買讓與ニ依リ土地ノ所有權移轉ノ

場合ニ於テ其ノ所有ノ年限ヲ算スル
ハ登記ノ日ニ依ルヘシ

滿三年以上所得稅ヲ納メ及滿一年以
上地租ヲ納ムル者其ノ地租及所得稅
ヲ併セ十五圓以上ニ及フトキハ納稅
資格ヲ有スルモノトス但シ所得稅ヲ
納ムル者毎年ノ納額ニ差異アルトキ
ハ其ノ最少額ヲ以テ地租ニ併算スヘ
シ

第四條 質入地ノ地租ハ其ノ地主ノ納

税資格ニ算入スヘシ

第五條 數人共有地ノ地租ハ之ヲ平分シ各箇ノ納稅資格ニ算入ス但シ土地臺帳又附屬帳簿ニ所有權又ハ納稅負擔ノ割合ヲ記入シタルモノハ各其ノ割合ニ依ルヘシ

第六條 被選人ノ年齢ハ選舉期日ノ前滿三十歳ニ達スルヲ以テ合格トス被選人家督ニ由リ財産ヲ相續シタル者ノ納稅資格ハ選舉法第七條ニ規定

シタル選舉人ノ例ニ同シ

第七條 警視廳ノ官吏ハ選舉法第十條ノ例ニ依リ東京府内ニ於テ被選人タルコトヲ得ス

第八條 郡市ヲ合セ又ハ二郡以上ヲ以テ一選舉區ト為シタル場合ニ於テハ選舉ノ管理ニ關係スル郡ノ官吏ハ選舉法第十一條ニ規定シタル市町村吏員ノ例ニ依リ其ノ選舉區内ニ於テ被選人タルコトヲ得ス

第九條 選舉法第十二條ニ掲ケタル神
官トハ神社ニ奉祀スルヲ職トスル者
僧侶及教師トハ教規若ハ宗制ニ從ヒ
其ノ分限ヲ有スル者其ノ他何等ノ宗
教ヲ問ハス宣教ニ從事スル者ヲ謂フ
第十條 組合町村ニシテ一ノ町村役場
ヲ置クトキハ其ノ組合町村ヲ以テ一
投票區域トス
選舉法第十九條第一ノ場合ニ於テ一
市又ハ市内ノ一區ヲ以テ一選舉區ト

為シタルトキハ其ノ選舉區ヲ以テ一
投票區域トス
選舉法第十九條第二ノ場合ニ於テ市内
ニ在ル數區ヲ合セラ一選舉區ト為シ
タルトキハ其ノ選舉區ヲ以テ一投票
區域トス
選舉法第十九條第三ノ場合ニ於テ郡
市ヲ合セラ一選舉區ト為シタルトキ
ハ郡ハ町村ヲ以テ一投票區域トシ市
ハ其ノ市ヲ以テ一投票區域トス

第十一條 選舉人名簿ニ選舉人ヲ其ノ
姓ノ伊呂波順ニ記載シ番號ヲ付スヘ
シ

第十二條 選舉人正當ノ事故ニ依リ選
舉法第二十條ノ手續ヲ為スコト能ハ
スシテ選舉人名簿ニ登載セラレサル
トキハ其ノ第二十三條ノ例ニ依リ脱
漏ノ申立ヲ為スコトヲ得

第十三條 選舉長ノ判定ニ對スル出訴
若ハ始審裁判所ノ判決ニ對スル上告

ノ為ニ其ノ
止セス
判決ノ執行ヲ停

第十四條 選舉人名簿確定ノ後選舉人
其ノ投票區域外ニ居住シタルトキハ
前住地ノ投票所ニ投票ヲ為スヘ
シ

第十五條 投票ヲ始ム時刻ニ至リ立
會人參會セサルトキハ投票所管理者
ハ參會シタル選舉人中ヨリ更ニ立會
人ヲ指定スヘシ

第十一條 選舉人名簿ニ選舉人ヲ其ノ
姓ノ伊呂波順ニ記載シ番號ヲ付スヘ
シ

第十二條 選舉人正當ノ事故ニ依リ選
舉法第二十條ノ手續ヲ為スコト能ハ
スシテ選舉人名簿ニ登載セラレサル
トキハ其ノ第二十三條ノ例ニ依リ脱
漏ノ申立ヲ為ストヲ得

第十三條 選舉人ノ判決ニ對スル上告
若ハ始審ノ判決ニ對スル上告



ノ為ニ其ノ判定又ハ判決ノ執行ヲ停
止セス

第十四條 選舉人名簿確定ノ後選舉人
其ノ投票區域外ニ轉住シタルトキハ
前住地ノ投票所ニ於テ投票ヲ為スヘ
シ

第十五條 投票ヲ始ムル時刻ニ至リ立
會人參會セサルトキハ投票所管理者
ハ參會シタル選舉人中ヨリ更ニ立會
人ヲ指定スヘシ

第十六條 投票所管理者ハ投票所入場券ヲ製シ遲クトモ投票期日ノ五日前ニ之ヲ各選舉人ニ配付スヘシ
入場券ノ配付ヲ受ケサル選舉人ハ之ヲ請求スルコトヲ得
此ノ規則第十四條ニ依リ投票ヲ為サントスル者ハ前項ノ例ニ依リ入場券ヲ請求スルコトヲ得
入場券ニハ選舉人ノ住所姓名選舉人名簿ニ記載シタル番號及投票ノ場所

日時ヲ記載スヘシ

第十七條 選舉人投票所ニ入ルトキハ入場券ヲ受付掛ニ差出スヘシ選舉人多數ナル投票所ニ於テハ必要ナルトキハ到著番號札ヲ受取ラシムヘシ
第十八條 選舉人入場券ヲ紛失シタルトキハ其ノ由ヲ受付掛ニ申立テ投票所管理者ノ承認ヲ得テ入場スルコトヲ得

第十九條 投票所管理者ハ選舉人ヲ呼

出シ其ノ住所姓名ヲ自稱セシメ選舉
人名簿ニ對照シ投票用紙ヲ交付スヘ
シ若到著番號札ヲ受取ラシメタル場
合ニ於テハ到著番號ノ順序ニ從ヒ番
號札ト引換ニ投票用紙ヲ交付スヘシ
第二十條 選舉人誤テ投票用紙ヲ汚染
シタルトキハ更ニ之ヲ請求スルコト
ヲ得

第二十一條 投票ハ投票所管理者及立
會人ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投

票函ニ投入シ順次投票所ヨリ退出ス
ヘシ

第二十二條 投票終ルノ時刻ニ至リタ
ルトキハ投票所管理者ハ其ノ由ヲ宣
告シ一時入口ヲ閉鎖セシメ參會シタ
ル選舉人中未投票セサル者アルトキ
ハ直ニ投票セシメタル後投票函ヲ閉
鎖スヘシ

第二十三條 選舉長ハ各投票所ノ投票
函總テ到達シタル翌日選舉法第四十

八條ノ手續ヲ為シ逐次投票ヲ開披點
檢シテ選舉委員ニ付シ每票先ツ選舉
人ノ姓名次ニ被選人ノ姓名ヲ朗讀セ
シメ書記二名以上ヲシテ被選人ノ得
點ヲ點數簿ニ記入セシムヘシ

第二十四條 投票點數ノ記入ヲ終リタ
ルトキハ選舉長ハ各被選人ノ得點總
數ヲ朗讀スヘシ

第二十五條 點檢濟ノ投票ハ其ノ有効
無効ヲ區別シテ封緘シ選舉長ハ選舉

委員ト共ニ之ニ捺印スヘシ

連名投票ニシテ其ノ一部無効ナルモ
ノハ無効投票ト共ニ保存スヘシ

第二十六條 天災若ハ其ノ他避クヘカ
ラサル事故ニ依リ投票ヲ行フコトヲ
得ス又ハ選舉會ヲ開クコトヲ得サル
トキハ投票所管理者又ハ選舉長ハ其
ノ施行ヲ止メ府縣知事ニ其ノ由ヲ届
出ヘシ此ノ場合ニ於テハ府縣知事ハ
期日ヲ定メ更ニ投票ヲ行ハシメ又ハ

選舉會ヲ開カシムヘシ但シ其ノ期日
ハ遅クトモ五日以前ニ投票区域内又
ハ選舉区内ニ告示セシムヘシ

第二十七條 選舉法第五十八條第二項
ノ場合ニ於テ生年月ノ差ニ依テ當選
ヲ得タル者其ノ當選ヲ辭シ又ハ第六
十三條ノ期限内ニ其ノ承諾ヲ屈出サ
ルトキハ生年月ノ差ニ依リ當選ヲ失
ヒタル者ヲ以テ當選人ト定ムヘシ

第二十八條 選舉法第六十三條ニ掲ケ

タル届出ノ期限ハ第六十條ニ依リ當
選人ノ姓名ヲ告示シタル日ヨリ起算
スヘシ

第二十九條 選舉法第五十二條ノ選舉
長ノ決定ニ對シ異議アル者又ハ第七
十六條ノ投票所管理者ノ決定ニ對シ
不服ナル者ハ始審裁判所ニ出訴スル
コトヲ得此ノ場合ニ於テハ選舉法第
二十六條ノ例ニ依ル

第三十條 選舉長及投票所管理者故障

アルトキハ其ノ附屬ノ官吏又ハ吏員
ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシムルコト
ヲ得